



CORPORATE REPORT 2025

2025年12月期
第1四半期決算報告

2025年1月1日



2025年3月31日

GMO INTERNET GROUP

証券コード：9449

「100年単位で継続する 企業グループ」へ向けて

代表取締役グループ代表
会長兼社長執行役員・CEO

熊谷 正寿



岩盤ストック収益は盤石、25年度も好調なスタート

私たちGMOインターネットグループは「GMOイズム」という共通の価値基盤に基づいて長期目線の経営を進めています。100年単位で継続する企業グループとなるべく、25年1月に事業持株会社体制から純粋持株会社に近い立ち位置へ移行しています。



当第1四半期の連結業績は増収増益の決算となりました。インフラを中心に、将来成長へ向けた前向きな先行投資をこなしつつ、VC（インキュベーション事業）投資売却損益を除く、四半期ベースで、過去最高営業利益を創出することができました。25年度も順調なスタートを切れたと考えています。引き続き、トランプ関税等の経済環境の不確実性に対応し得る、インフラなどにおける岩盤ストック収益が成長を牽引しています。

さて、私たちは、1995年にインターネット事業を開始し、インターネットの普及・発展に尽力してきました。しかし、現実には悪意を持ってインターネットを利用する人も一定数存在します。インターネットが社会インフラとしての役割を増し、さらに、AI・ロボティクスの時代を迎え、安全性の確保が喫緊の課題となる中、「セキュリティ事業」のグループ最注力分野としての位置付けを明確化するべく、これまで「インターネットインフラ事業」に含めていた同事業を新たに「インターネットセキュリティ事業」として独立させました。中長期の成長ドライバーとすべく一層の強化育成を図ってまいります。

今後も持続的成長の実現、企業価値の拡大を目指してまいります。株主の皆様には今後も格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ダイジェスト (2025年1月1日▶2025年3月31日)

▼第1四半期決算のポイント

当第1四半期	
売上高	営業利益
 71,547 百万円	 14,561 百万円
(前年同期比 3.9%増)	(前年同期比 0.9%増)

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業

売上高 42,636 (5.9%増)	営業利益 9,724 (11.5%増)
--------------------	---------------------

インターネットセキュリティ事業

売上高 5,255 (14.6%増)	営業利益 210 (48.1%減)
--------------------	-------------------

インターネット広告・メディア事業

売上高 9,437 (1.3%増)	営業利益 818 (1.8%減)
-------------------	------------------

インターネット金融事業

売上高 10,436 (4.9%減)	営業利益 3,379 (4.2%減)
--------------------	--------------------

暗号資産事業

売上高 2,174 (6.1%減)	営業利益 548 (42.6%減)
-------------------	-------------------

インキュベーション事業

売上高 23 (97.4%減)	営業利益 △89 (-)
-----------------	--------------

※当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更しております。

クローズアップサマリー

▼株主還元

四半期配当：期初方針に基づき17.6円の配当

当社では、配当性向33%を目途に四半期配当を実施しております。業績予想を非開示とする金融事業を含むため、本年度も連結業績予想は開示しておらず、同様に配当予想額も開示しておりません。配当額については四半期決算ごとに開示を行う予定です。

(単位：円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2025年	17.6	—	—	—	17.6
2024年	17.2	6.9	7.7	10.0	41.8

▼トピックス

セキュリティ事業をセグメントとして独立

当社グループが提供するセキュリティ関連サービスは、これまでインターネットインフラ事業セグメントの商材区分における「セキュリティ事業」として展開してきましたが、これを2025年度より「インターネットセキュリティ事業」セグメントとして独立させました。今後、同事業を最注力分野と位置付け、中長期の成長ドライバーに育成していく方針です。

インターネットが社会インフラとしての役割を拡大する中で、安全確保の重要性がますます高まっています。インターネットセキュリティ事業は、暗号セキュリティ、サイバーセキュリティ、ブランドセキュリティの3領域を軸に価値提供を拡げ、すべての人に安心な未来を実現してまいります。

～2024年12月期

インターネットインフラ
インターネット広告・メディア
インターネット金融
暗号資産
インキュベーション

2025年12月期～

インターネットインフラ
インターネットセキュリティ
インターネット広告・メディア
インターネット金融
暗号資産
インキュベーション

New

株主総会レポート

2025年3月21日(金)、
「バーチャルオンリー株主
総会」により、当社2024
年12月期定時株主総会
を開催しました。本開催に
おいて、株主総会資料(株
主総会参考書類、事業報
告、監査報告、計算書類、連結計算書類)の提供は、原則とし
てウェブサイト上の公開のみとさせていただきました。



今回は、定款一部変更
(GMOイズムの明記、持
株会社体制への移行に伴
う事業目的の変更)、取締
役(監査等委員であるもの
を除く)5名選任、監査等

委員である取締役1名選任が議案に挙げられました。株主
の皆様のご理解とご協力により、予定通り報告と質疑・採決
を行い、全議案の可決をもって終了しました。ここにあらため
て感謝申し上げます。

株主の皆様よりアンケートを通じてお寄せいただいたご意
見・ご要望を踏まえ、今後も株主総会のあり方を検討し、改
善を重ねてまいります。



株主総会に関する
情報については、
こちらからご確認ください。



<https://ir.gmo.jp/stock/shareholder/>

ライブ配信の録画は、
こちらからご確認
いただけます。



<https://www.youtube.com/watch?v=IAPemxcBnfo&t=174s>

定時株主総会開催のご報告

2025年3月21日(金)、バーチャルオンリー形式にて、
2024年12月期定時株主総会を開催いたしました。

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 第1号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第2号議案 | 取締役(監査等委員であるものを除く。)
5名選任の件 |
| 第3号議案 | 監査等委員である取締役1名選任の件 |

この結果、当期の役員構成は以下のとおりとなりました。

代表取締役グループ代表 会長 兼 社長執行役員・CEO	熊谷 正寿
--------------------------------	-------

取締役 グループ副社長執行役員・CFO(公認会計士) グループ代表補佐	安田 昌史
---	-------

取締役 グループ副社長執行役員・COO グループ代表補佐	西山 裕之
------------------------------------	-------

取締役 グループ副社長執行役員	相浦 一成
--------------------	-------

取締役 グループ副社長執行役員 グループ代表補佐	伊藤 正
--------------------------------	------

取締役(監査等委員)	松井 秀行
------------	-------

独立社外取締役(監査等委員)	小倉 啓吾
----------------	-------

独立社外取締役(監査等委員)	郡司掛 孝
----------------	-------

独立社外取締役(監査等委員)	増田 要
----------------	------

株主さま向けインフォメーション

お問い合わせ先

- 株主優待はこちら(GMOインターネットグループ株式会社 株主優待事務局)

専用ホームページ	https://yutai.gmo.jp/
----------	---

お問い合わせ先	03-6633-4355
---------	--------------

(受付時間: 土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

- 株式事務手続きはこちら(三井住友信託銀行株式会社 証券代行部)

0120-782-031(フリーダイヤル)

(受付時間: 土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)